

平成 28 年 度 第 2 回  
寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略  
策定等外部委員会 資料番号：2  
平成 28 年 8 月 23 日（火）

## 寒川町プロモーション戦略の策定の考え方について

（寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略 タウンセールス推進事業）

# 第1章 寒川町プロモーション戦略策定の背景

## ◎ 寒川町プロモーション戦略策定の背景（策定必要性）

本町では、人口減少と少子高齢化に対応し、地域の持続可能性を有した魅力ある町であり続けるため、将来人口のあり方を明らかにし、取り組むべき方向性を示す「寒川町人口ビジョン（以下「町人口ビジョン」という。）」を平成28年3月に策定しました。

町人口ビジョンは、本町の人口の現状と将来の姿を示し、取り組むべき将来の方向を示す長期的なビジョンで、本町の将来人口は、現状の出生率及び人口移動率を前提とした場合、2060年には36,282人にまで減少、高齢化は36.8%まで上昇し、さらなる人口減少と少子高齢化の進行が見込まれています。人口減少と少子高齢化の進行は、経済規模の縮小や社会保障関係経費の増加など、地域の持続可能性を脅かすおそれがあるため、労働力確保や高齢化率抑制の観点から「2060年に人口44,656人、高齢化率30.1%」を人口の将来展望（目標人口）として掲げ、目指すべき将来の方向性としては、「雇用機会の確保と産業の創出」、「若い世代の子育て環境の整備」、「まちの魅力向上と認知度の向上」を定めています。

さらに、町人口ビジョンで掲げた将来展望を実現するため、平成27年度から平成31年度までの5か年間の取り組みや施策の方向性、施策内容を明らかにした「寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「町総合戦略」という。）」を策定しました。町総合戦略では、その取り組みとして4つの基本目標（※図3）を定めており、そのうち、人口確保を最大の目的とした、基本目標2「『さむかわ』を知ってもらい、新しい人の流れをつくります」では、人口ビジョンの目標人口を具現化し、寒川町の知名度を向上させ新たな人の流れを生み出すため、効果的なタウンセールスを展開することを定めています。

寒川町に新たな人の流れを生み出すためには、寒川町の魅力を町外に発信し、定住可能性を高める必要があるため、その具体的な手法である効果的なプロモーション活動についてを調査検討し「寒川町プロモーション戦略」を策定する必要があります。

◎ 町総合戦略における目標

- 基本目標2：「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくります

数値目標	現状値（基準年度）	目標値（目標年度）
転入者数	1,920人（H22～26平均）	2,000人（H31）
平成31年度の総人口	48,114人（推計値）	48,451人（H31）

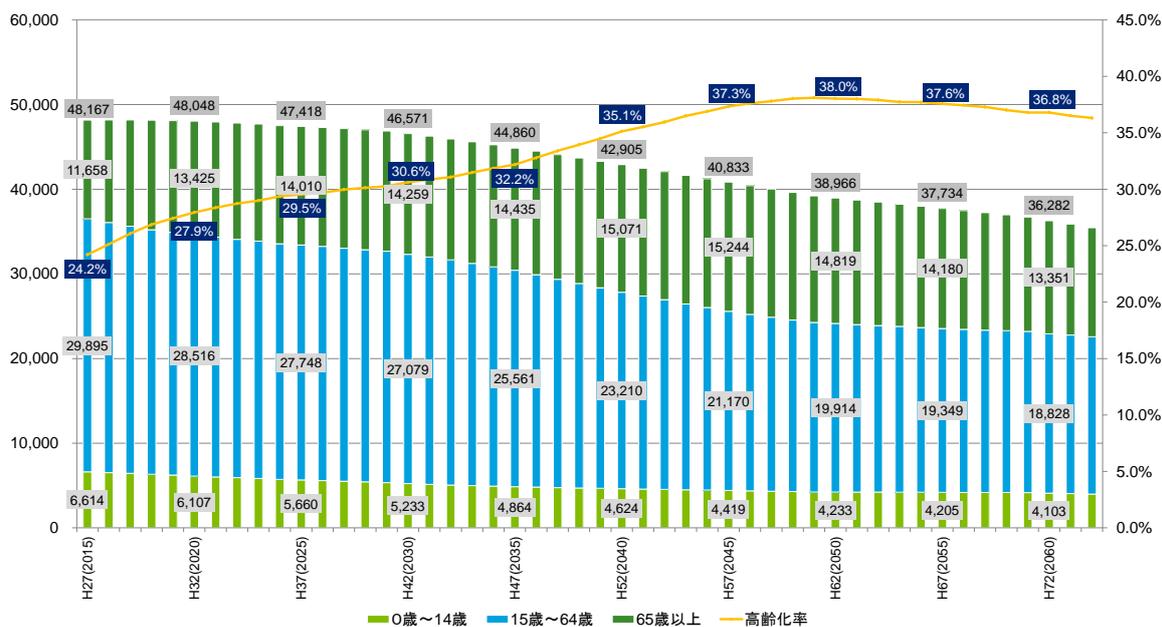
○ 施策体系

基本目標	施策	総合戦略事業
「さむかわ」を知ってもらい、新しい人の流れをつくります	アピールポイントの発見・創出と発信力の強化	観光振興推進事業
		タウンセールス推進事業

○ 重要業績評価指標（KPI）

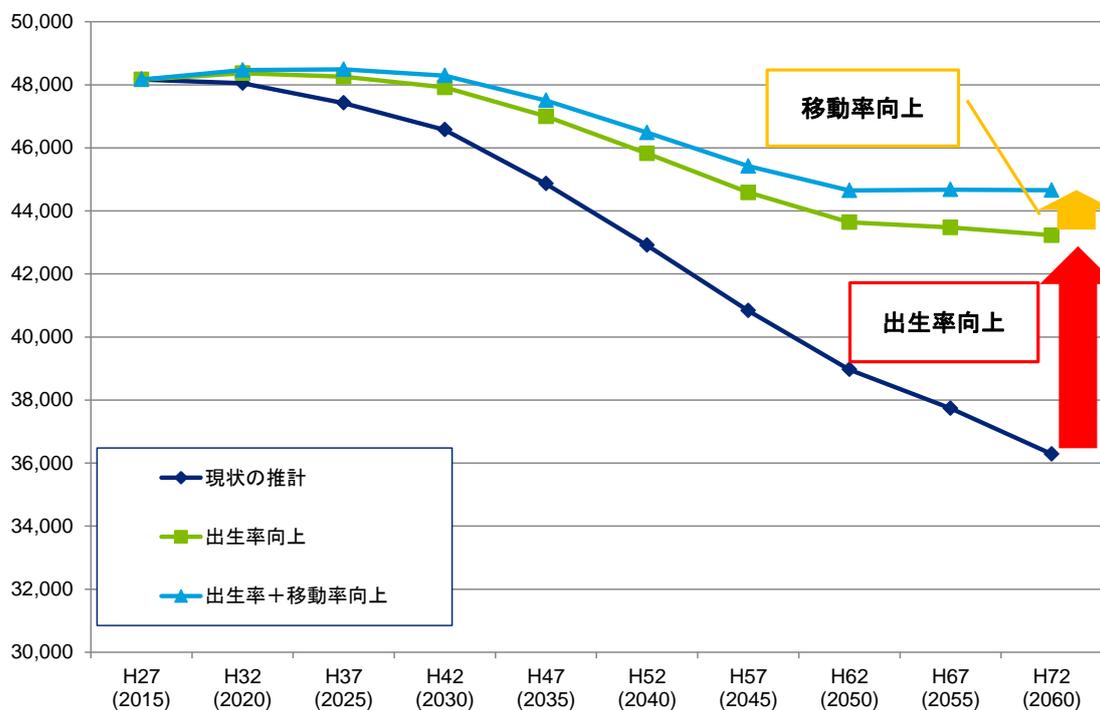
重要業績評価指標（KPI）	現状値	目標値				
		H27	H28	H29	H30	H31
定住等促進に向けたプロモーション活動メニュー数（累計）（件）	0（H26）	0	方針策定	4	6	7

< 図 1 : 寒川町の将来人口推計 >



(町人口ビジョン：住民基本台帳ベース・コーホート要因法による推計)

< 図 2 : 寒川町の将来人口展望 (目標人口) >



- ※ 将来人口展望は、「高齢化率上昇への対応」、「不足が見込まれる労働力の確保」、「さらなる高齢化に伴う老人福祉費の増加への対応」を視点を寒川町が地域の持続可能性を維持するために確保すべき人口を踏まえて設定しています。
- ※ 出生率については、将来的に人口が維持されていく出生率（人口置換水準）である2.07まで上昇することを目標としてシミュレーションを行いました。具体的には、出生率を2020年に1.6、2030年に1.8、2040年に2.07まで改善させる前提を置いています。
- ※ 人口移動率については、ファミリー世帯を中心とした若い世代の流入を目指し、39歳以下の世代の人口移動率を改善させることを前提にシミュレーションを行いました。改善率は、今後の転入促進、転出抑制の施策の効果により、5%と設定しました。

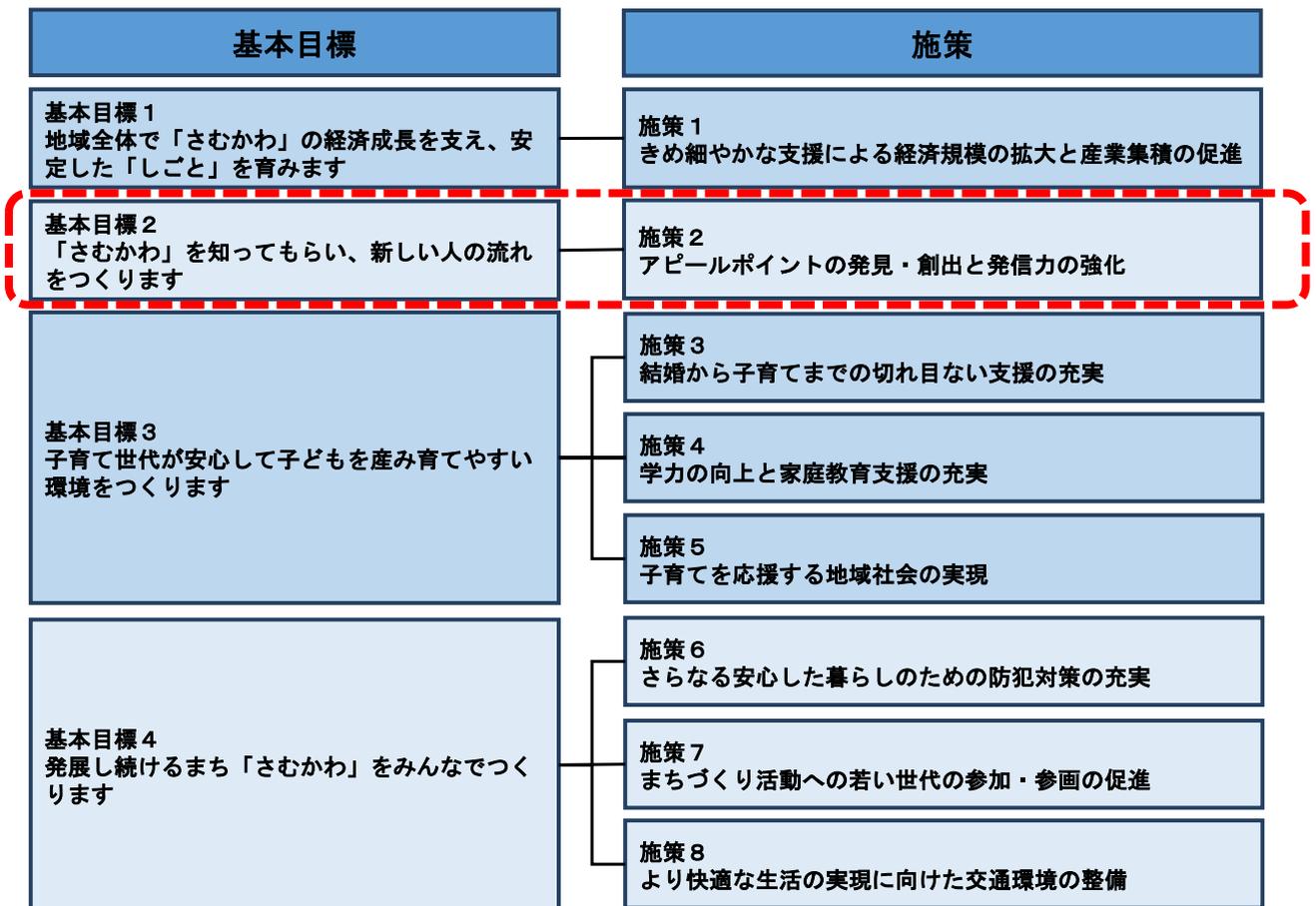
シミュレーション	H27 (2015)	H32 (2020)	H37 (2025)	H42 (2030)	H47 (2035)
現状の推計	48,167	48,048	47,418	46,571	44,860
出生率向上	48,167	48,367	48,256	47,919	46,998
出生率+移動率向上	48,167	48,465	48,488	48,291	47,506

シミュレーション	H52 (2040)	H57 (2045)	H62 (2050)	H67 (2055)	H72 (2060)
現状の推計	42,905	40,833	38,966	37,734	36,282
出生率向上	45,823	44,585	43,640	43,474	43,228
出生率+移動率向上	46,481	45,419	44,647	44,674	44,656

【高齢化率】

シミュレーション	H27 (2015)	H72 (2060)
現状の推計	24.2%	36.8%
出生率向上	24.2%	30.9%
出生率+移動率向上	24.2%	30.1%

<図 3：町総合戦略施策体系>

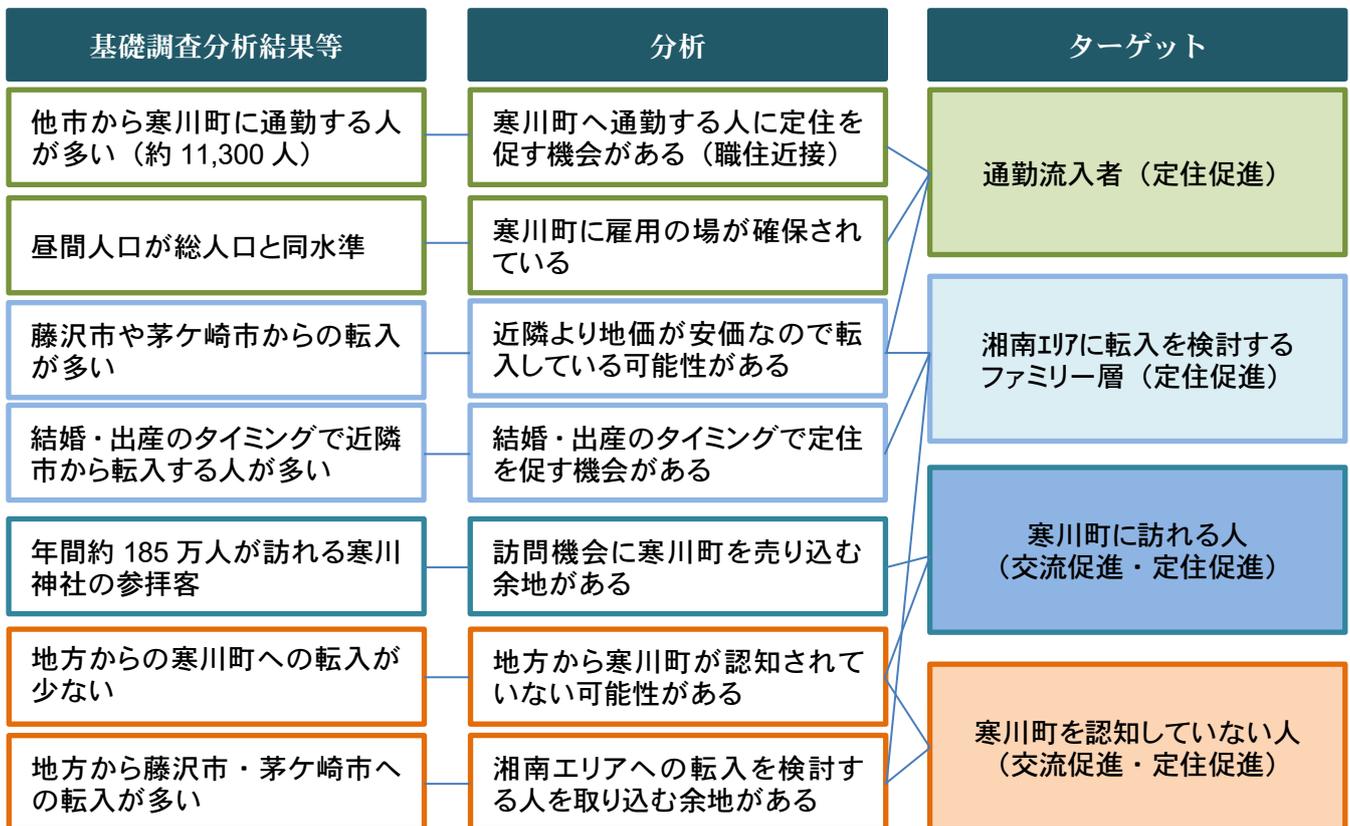


## 第2章 基礎調査等分析結果

### ◎ 基礎調査分析結果

「町人口ビジョン」及び「町総合戦略」の策定に先立ち、寒川町の地域特性を把握するために実施した基礎調査及び町民アンケート調査における、人口確保に関連する分析結果とその分析結果から導き出される現時点で想定されるターゲット（仮説ターゲット）を次のとおり整理しました。

### ○ 基礎調査分析と想定されるターゲット



## 第3章 戦略策定の考え方

### ◎ 寒川町プロモーション戦略策定にあたっての考え方

「寒川町プロモーション戦略」は、「町人口ビジョン」及び「町総合戦略」で設定した人口に関する目標の実現に向けた具体的な取り組みの方向性と手法等を位置づけることとし、前章で整理した「想定されるターゲット」に対する寒川町への定住可能性を高めるための効果的なプロモーションを検討し戦略として策定します。

今回策定する「寒川町プロモーション戦略」の策定にあたっては、「想定されるターゲット」となる方々の居住などの行動・思考などに対し影響を与えることが重要となるため、ターゲットとなる人の意識・特性の把握と分析、寒川町の地域資源に関する環境分析、競争相手である近隣市との競合分析などを行いながら、ターゲットに対する価値の創造（サービス・住環境・差別化・地域ブランド）、や価値の伝達（情報発信）などについて総合的に検討を進めることとします。

### ○ 寒川町プロモーション戦略の策定にあたっての主な作業項目

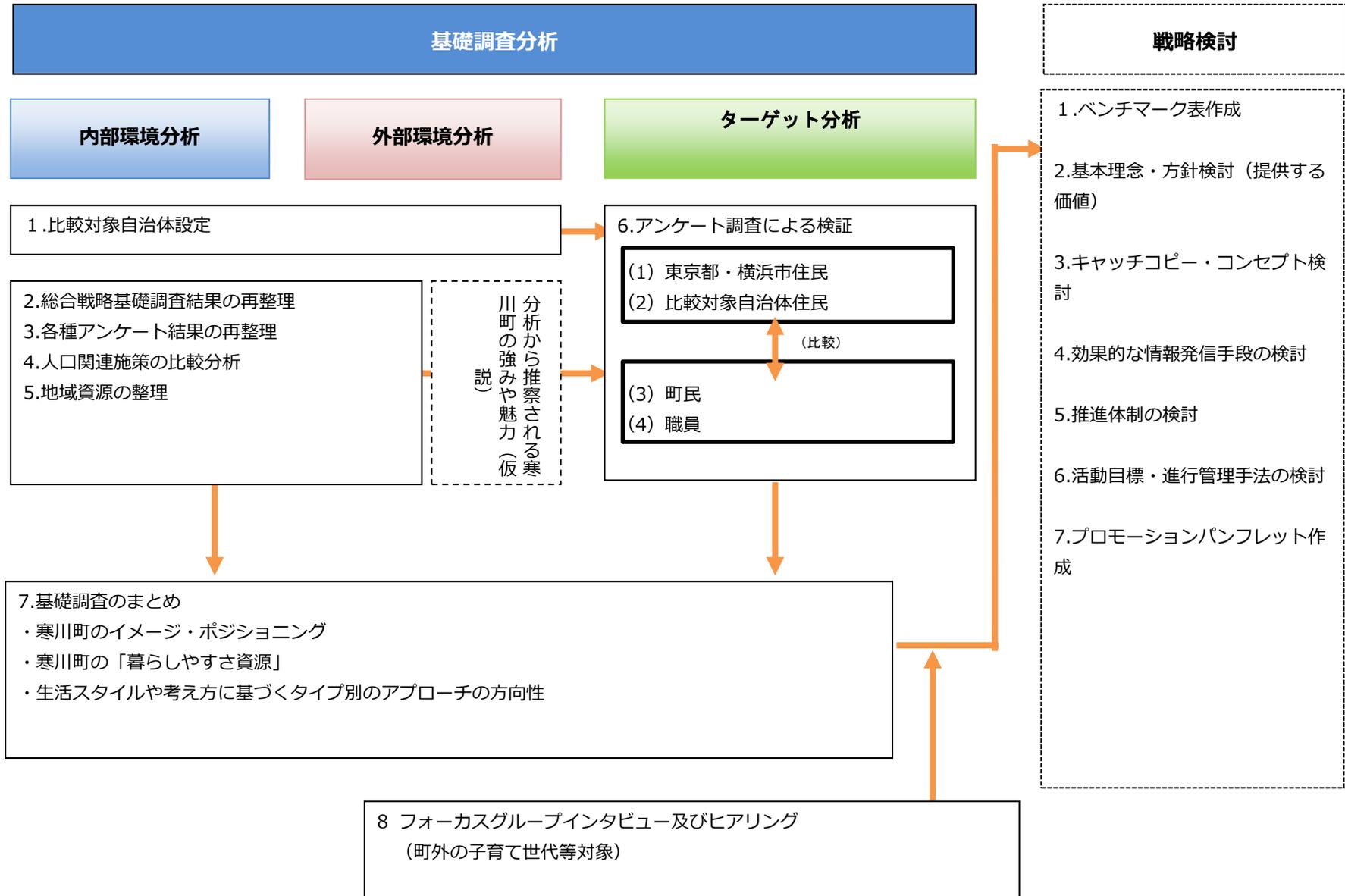
#### 1) 基礎調査分析

- 寒川町の現状整理（内部環境分析：地域資源、住環境、施策）
- 近隣都市の現状整理（外部環境・競合分析：地域資源、住環境、施策など比較調査分析）
- ターゲットの特性と意向調査分析

#### 2) 具体的な戦略検討

- ターゲットに提供する付加価値（サービス・住環境・差別化・地域ブランド）の創造
- 効果的な情報発信手段（外部コミュニケーション）の調査検討
- 推進体制の検討
- 施策の目標である人口確保に向けた目標指標の設定
- 戦略の進行管理方法の検討
- キャッチコピーやコンセプト等の検討

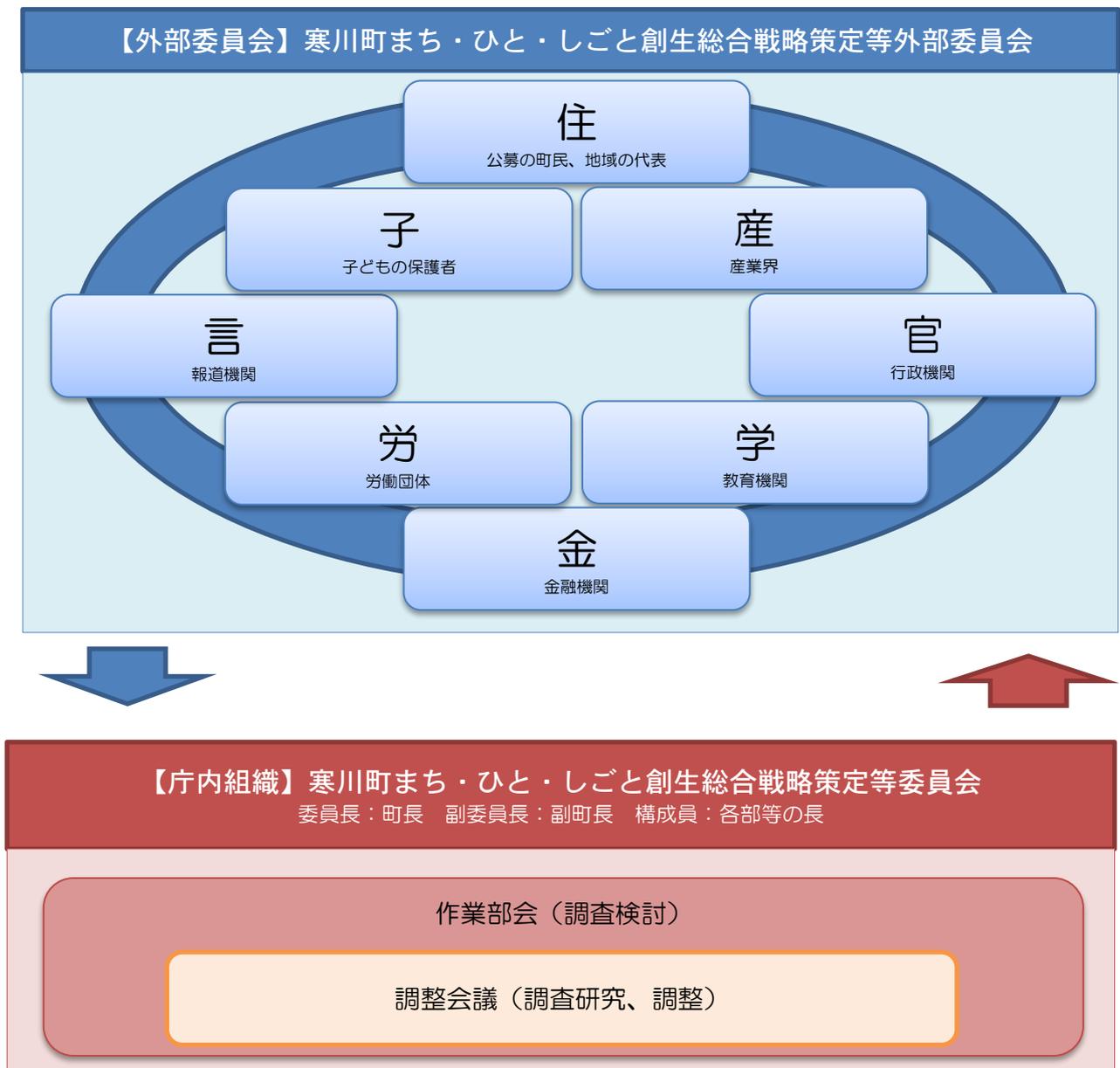
○ 検討のイメージ



## 第4章 検討体制

「寒川町プロモーション戦略（タウンセールス推進事業）」の最大の目的は、寒川町が持続可能性を持ち続けることであり、「町人口ビジョン」で掲げた人口の将来展望の実現です。このことから、検討組織は「町人口ビジョン」及び「町総合戦略」の策定、進行管理及び検証を所掌事務とする「寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等外部委員会」において検討します。

さらに、具体的な調査研究、戦略の策定、進行管理は、庁内で組織する寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定等委員会、同作業部会及び同調整会議において検討を進めます。



# 第5章 策定スケジュール

プロモーション戦略 策定作業項目	平成28年度												平成29年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
1)基礎調査分析															
内部環境分析(人口動態、地域資源、住環境、施策、既存調査等)		■	■	■											
外部環境分析(人口動態、地域資源、住環境、施策、既存調査等)		■	■	■											
ターゲット特性分析(WEB調査・ヒアリング)			■	■	■										
基礎調査まとめ				■	■										
2)具体的な戦略検討															
ターゲットに提供する価値の創造					■	■									
効果的な情報発信手段の調査検討						■	■	■							
推進体制の検討							■	■	■						
目標指標、進行管理方法の検討							■	■	■						
戦略の確定														■	
3)庁内検討組織等															
①庁内調整会議		■	■	■	■	■	■	■							
②庁内策定等委員会・作業部会					■			■							
③パブリックコメント										■	■				
④庁議								■	■			■	■		
4)外部委員会					■			■				■	■		
5)議会対応						■			■			■	■		
6)プロモーション推進体制構築								■	■	■	■	■	■		
7)プロモーション活動展開													■	■	■